

平成18年度 科学研究費補助金「特別推進研究」により
推進する新規・継続課題一覧

| 分野 | 「特別推進研究」の課題名 | 研究代表者 | 課題番号 | 研究期間 | |
|--------|--------------|--|--------------|----------|-----------|
| 人文・社会系 | 社会科学系 | ・法創造教育方法の開発研究—法創造科学に向けて | (明治学院大・吉野 一) | 14001003 | 平成14～18年度 |
| | | ・現代日本階層システムの構造と変動に関する総合的研究 | (東北大・佐藤 嘉倫) | 16001001 | 平成16～19年度 |
| | | ・思考と学習の霊長類の基盤 | (京大・松沢 哲郎) | 16002001 | 平成16～20年度 |
| | | ・日韓米独中における3レベルの市民社会構造とガバナンスに関する総合的比較実証研究 | (筑波大・辻中 豊) | 17002001 | 平成17～21年度 |
| | | ・アジアバロメーターを通じたアジア人の生活・規範・価値の実証研究 | (中央大・猪口 孝) | 17002002 | 平成17～20年度 |
| | | ・世代間問題の経済分析 | (一橋大・高山 憲之) | 18002001 | 平成18～22年度 |
| 計 6 課題 | | | | | |

| 分野 | 「特別推進研究」の課題名 | 研究代表者 | 課題番号 | 研究期間 | |
|-----------------------------------|------------------|---|------------------|----------|-----------|
| 理工系 | 数物科学系 | ・相対論工学による超高強度場科学への接近 | (日本原子力研究所・田島 俊樹) | 15002013 | 平成15～19年度 |
| | | ・4次元空間中性子探査装置の開発と酸化物高温超伝導機構の解明 | (日本原子力研究所・新井 正敏) | 17001001 | 平成17～21年度 |
| | | ・マイクロK温度領域における量子臨界現象の研究 | (金沢大・鈴木 治彦) | 17002004 | 平成17～21年度 |
| | | ・電荷揺らぎに由来する強相関量子相の研究 | (新潟大・後藤 輝孝) | 18002008 | 平成18～22年度 |
| | | ・コヒーレント状態と固体量子ビットに基づく量子情報処理の研究 | (情報研・山本 喜久) | 18001002 | 平成18～22年度 |
| | 環境・自然災害・エネルギー科学系 | ・乱流プラズマの構造形成と選択則の総合的研究 | (九大・伊藤 早苗) | 16002005 | 平成16～20年度 |
| | | ・先端ナノ材料学による原子炉鉄鋼材料の脆化・劣化機構の解明と制御・予測 | (東北大・長谷川 雅幸) | 17002009 | 平成17～21年度 |
| | | ・1mm以下の解像力を持つ超高分解能半導体PET(次世代型PET)の開発 | (東北大・石井 慶造) | 17002010 | 平成17～21年度 |
| | 地球・宇宙科学系 | ・マイクロレンズ効果を利用した新天体の探索 | (名大・村木 綏) | 14002006 | 平成14～18年度 |
| | | ・レーザーガイド補償光学系による遠宇宙の近赤外高解像観測 | (国立天文台・家 正則) | 14002009 | 平成14～18年度 |
| | | ・ダブルハイパー核の研究 | (京大・今井 憲一) | 15001001 | 平成15～19年度 |
| | | ・硬X線撮像観測による非熱的宇宙の研究 | (名大・國枝 秀世) | 15001002 | 平成15～18年度 |
| | | ・反水素原子の分光 | (東大・早野 龍五) | 15002005 | 平成15～19年度 |
| | | ・遠赤外線干渉計を用いた高解像撮像による星形成現象の詳細研究 | (名大・芝井 広) | 15002006 | 平成15～19年度 |
| | | ・高エネルギー縦偏極電子・陽子衝突による標準模型の精密検証 | (高エネ機構・徳宿 克夫) | 16001002 | 平成16～20年度 |
| | | ・原子炉起源、地球起源反電子ニュートリノと太陽起源電子ニュートリノの高精度精密測定 | (東北大・鈴木 厚人) | 16002002 | 平成16～20年度 |
| | | ・融合型並列計算機による宇宙第一世代天体の起源の解明 | (筑波大・梅村 雅之) | 16002003 | 平成16～19年度 |
| | | ・宇宙高温プラズマの観測的研究と偏光分光型超高精度X線CCD素子の開発研究 | (阪大・常深 博) | 16002004 | 平成16～20年度 |
| ・発熱型荷電交換反応による時間的領域でのスピン・アイソスピン応答 | (東大・酒井 英行) | 17002003 | 平成17～21年度 | | |
| ・大型偏極ターゲットを用いたハドロンクォーク・グルーオン構造の研究 | (山形大・岩田 高広) | 18002006 | 平成18～21年度 | | |
| 次ページへ続く | | | | | |

| 分野 | 「特別推進研究」の課題名 | 研究代表者 | 課題番号 | 研究期間 |
|-------------|--|------------------|----------|-----------|
| 物質・材料科学系 | ・ルイス酸・遷移金属触媒を用いる環境調和型分子変換プロセスの開拓 | (東北大・山本 嘉則) | 14002001 | 平成14～18年度 |
| | ・レーザープラズマ軟X線光源を用いた超高分解能多元物質顕微鏡の開発 | (東北大・山本 正樹) | 15002001 | 平成15～19年度 |
| | ・不斉自己増殖反応の開拓および超高感度不斉認識・不斉の起源解明への応用 | (東京理科大・碓合 憲三) | 15002010 | 平成15～19年度 |
| | ・糖尿病治療効果を有する金属錯体の開発 | (京都薬科大・桜井 弘) | 16001003 | 平成16～18年度 |
| | ・長寿命・高信頼性遮熱コーティングを実現する拡散バリア型ポンドコートの創製 | (北大・成田 敏夫) | 16001004 | 平成16～20年度 |
| | ・質量選択・レーザー多重共振分光法の開拓による水和ネットワーク構造研究 | (東北大・三上 直彦) | 16002006 | 平成16～18年度 |
| | ・生理活性発現分子機構に基づく生物活性物質の創製 | (名大・磯部 稔) | 16002007 | 平成16～20年度 |
| | ・新学問領域「メタロミクス(Metallomics)」の創成 | (名大・原口 敏彦) | 16002009 | 平成16～18年度 |
| | ・高周期14族元素の特性を生かした高次制御物質の創製と機能開発 | (東北大・吉良 満夫) | 17002005 | 平成17～20年度 |
| | ・量子ヒステリシスを示すポリ酸ナノ磁性体の開発と分子磁性 | (東工大・山瀬 利博) | 17002006 | 平成17～19年度 |
| | ・濃厚ポリマーブラシの科学と技術 | (京大・福田 猛) | 17002007 | 平成17～20年度 |
| | ・水素—表面反応基礎過程;スピン効果、反応ダイナミクス、及び星間水素分子の起源 | (九工大・並木 章) | 17002011 | 平成17～21年度 |
| | ・生命科学の時代が求める新材料-ソフト&ウェットマテリアルの創製 | (北大・龔 劍萍) | 18002002 | 平成18～22年度 |
| | ・スーパー制限酵素による巨大DNAの遺伝子操作 | (東京大・小宮山 真) | 18001001 | 平成18～22年度 |
| | ・高次環境調和型反応の開発—反応空間と触媒機能の同調的相乗化— | (九大・香月 颯) | 18002011 | 平成18～21年度 |
| 情報・電気・電子工学系 | ・光フーリエ変換を用いた新しい超高速無歪み光伝送技術の確立 | (東北大・中沢 正隆) | 16002008 | 平成16～20年度 |
| | ・知識基盤形成のための大規模半構造データからの超高速パターン発見 | (北大・有村 博紀) | 17002008 | 平成17～19年度 |
| | ・精度保証付き数値計算学の確立 | (早稲田大・大石 進一) | 17002012 | 平成17～21年度 |
| | ・有機金属相選択成長法による半導体ナノワイヤエレクトロニクスの創成 | (北大・福井 孝志) | 18002003 | 平成18～22年度 |
| | ・クオーク物質創成とフォトン物理 | (広島大・杉立 徹) | 18002010 | 平成18～22年度 |
| | ・超高速・超低消費電力バランスドフルCMOSシステムLSIの研究 | (東北大・大見 忠弘) | 18002004 | 平成18～20年度 |
| | ・非線形誘電率顕微鏡を用いた次世代超高密度強誘電体記録 | (東北大・長 康雄) | 18002005 | 平成18～22年度 |
| | ・高度言語理解のための意味・知識処理の基盤技術に関する研究 | (東大・辻井 潤一) | 18002007 | 平成18～22年度 |
| 構造・機能工学系 | ・ギガサイクル疲労破壊機構に及ぼす水素の影響の解明と疲労強度信頼性向上方法の確立 | (九大・村上 敬宜) | 14001002 | 平成14～18年度 |
| | ・非ニュートン流体熱弾性流体潤滑理論の構築 | (九工大・兼田 慎宏) | 15002009 | 平成15～19年度 |
| | ・硬X線Sub—10nmビーム形成と顕微鏡システムの構築 | (大阪大・山内 和人) | 18002009 | 平成18～22年度 |
| 薬学系 | ・革新的不斉触媒の最適化と新たな展開 | (東大・柴崎 正勝) | 15002003 | 平成15～19年度 |
| 生物科学系 | ・蛋白質動的な高次構造検出法の開発及びそれを用いた蛋白質構造・機能相関の解明 | (自然科学研究機構・北川 禎三) | 14001004 | 平成14～18年度 |

計 48 課題

| 分野 | 「特別推進研究」の課題名 | 研究代表者 | 課題番号 | 研究期間 | |
|--|-----------------------|--|------------------|-----------|-----------|
| 生 物 系 | がん・エイズ 等難治疾患 関係 | ・サイトカインによる免疫応答制御機構と自己免疫疾患の発症機構 | (阪大・平野 俊夫) | 15002008 | 平成15～19年度 |
| | | ・造血幹細胞ニッチと細胞分裂制御 | (慶應大・須田 年生) | 16002011 | 平成16～20年度 |
| | | ・細胞死の分子機構とその生理作用 | (阪大・長田 重一) | 17002017 | 平成17～21年度 |
| | 成人病・感染症・その他疾患 関係 | ・転写メディエーターによる転写制御と生理的意義の研究 | (理研・石井 俊輔) | 14002011 | 平成14～18年度 |
| | | ・インスリン分泌システムの形成機構とその破綻 | (神戸大・清野 進) | 15002002 | 平成15～19年度 |
| | | ・脂質メディエーターと脂質メタボロームの総合的研究 | (東大・清水 孝雄) | 15002004 | 平成15～19年度 |
| | | ・癌遺伝子による足場非依存性増殖能獲得のメカニズム | (大阪バイオ研・花房 秀三郎) | 16002014 | 平成16～20年度 |
| | | ・興奮性シナプス伝達調節分子機構の生後発達変化 | (東大・高橋 智幸) | 17002013 | 平成17～19年度 |
| | | ・AIDによる抗原刺激依存性抗体遺伝子改編機構の研究 | (京大・本底 佑) | 17002015 | 平成17～21年度 |
| | | ・新型インフルエンザウイルスの出現機構とその制圧 | (東大・河岡 義裕) | 18002014 | 平成18～22年度 |
| | 脳神経科学系 | ・大脳認知記憶システムの分散型メカニズムの解明:サルfMRI法に基づく統合的研究 | (東大・宮下 保司) | 14002005 | 平成14～18年度 |
| | | ・2光子励起顕微鏡法を用いたシナプス・開口放出機構の研究 | (自然科学研究機構・河西 春郎) | 16002012 | 平成16～20年度 |
| | | ・機能的神経ネットワークの構築と制御の分子メカニズムの研究 | (大阪バイオ研・中西 重忠) | 17002016 | 平成17～21年度 |
| | 生物科学系 | ・ミトコンドリアの生合成と形態制御の分子機構 | (九大・三原 勝芳) | 14002007 | 平成14～18年度 |
| | | ・タンパク質機能の1分子デザインとシステム構築 | (早稲田大・石渡 信一) | 14002008 | 平成14～18年度 |
| | | ・オートファジーを支える膜動態の解析に基づく細胞内膜形成機構の解明 | (自然科学研究機構・大隅 良典) | 15002012 | 平成15～19年度 |
| | | ・接着装置に依存した新しい細胞行動制御シグナルの探索 | (理研・竹市 雅俊) | 15002014 | 平成15～18年度 |
| | | ・膜を介する(チャネルおよびGPCRを中心とした)情報伝達の分子機構研究 | (京大・藤吉 好則) | 16001005 | 平成16～20年度 |
| | | ・減数分裂における制御機構 | (東大・山本 正幸) | 16002010 | 平成16～20年度 |
| | | ・一分子生理学による生体分子機械の動作機構の解明 | (早稲田大・木下 一彦) | 16002013 | 平成16～20年度 |
| | | ・染色体の均等分裂と還元分裂の違いを作る分子機構 | (東大・渡辺 嘉典) | 17002014 | 平成17～21年度 |
| ・細胞記憶を支えるクロマチンダイナミクス | | (遺伝研・広瀬 進) | 17002018 | 平成17～19年度 | |
| ・プロテアソームの分子集合と多様性の解析 | | (東京都医学研究機構・田中 啓二) | 17002019 | 平成17～21年度 | |
| ・ショウジョウバエfru遺伝子による脳神経系と行動の性決定機構に関する研究 | | (東北大・山元 大輔) | 18002012 | 平成18～22年度 | |
| ・キネシンモーター分子群による細胞内物質輸送の分子機構:構造、機能、動態及び制御 | | (東大・廣川 信隆) | 18002013 | 平成18～22年度 | |
| ・Rho GTPasesを介する細胞機能の時空間特異的制御と個体での役割 | | (京大・成宮 周) | 18002015 | 平成18～22年度 | |
| ・分子時計による体内リズムの統合機構の解明 | | (神戸大・岡村 均) | 18002016 | 平成18～22年度 | |
| 計 27 課題 | | | | | |

特別推進研究 総計 81 課題